

特殊詐欺被害と相談状況抜粋(令和2年1月中)

番号	種 別	相談受付日・被害届出日	場 所	情報提供者	相手方	相手方の文言等	被害
1	融資保証金	1月8日 午前10時 ころ	宇和島市	女性 70歳代	FAX 融資会社社員を名乗る男 (被害額:約29万円)	「ビジネスquickローンのご案内」 「契約にあたり保証金が必要。 融資のため契約保全費が必要。」	有
2	キャッシュカード 詐欺盗	1月9日 午前11時20分 ころ	今治市	女性 80歳代	固定電話 金融機関職員を名乗る女 (被害額:約100万円)	「税金の還付金がある。口座が古いので振り込みができない。 キャッシュカードを新しくする必要がある。」	有
3	キャッシュカード 詐欺盗	1月15日 午後1時40分 ころ	松山市	女性 80歳代	固定電話 市役所職員を名乗る男 金融機関職員を名乗る男 (被害額:約49万円)	「病院から払い戻しがある。」 「カードを新しく変える必要があり、 今から職員が取りに行くので渡してください。」	有
4	架空料金 請求	1月26日 午前10時ころ	伊予市	男性 60歳代	メール 不詳	「あなたは当選しました。当選金を送付します。」 「手数料として、電子マネーで2,000円分を用意してください。 手数料は当選金を振り込む際に返還します。」	無
5	架空料金 請求	1月29日 午前8時50分 ころ	松山市	女性 60歳代	ハガキ 債権株式会社	「別途送付した請求書の入金 が確認できない。振込期日までに 入金がなければ、これまで同様の サービスが受けられなくなる。」	無